

2007年7月16日新潟県中越沖地震 7月25日・28日 悉皆調査報告

加藤大介、中村友紀子、南部正樹(新潟大学) 、時田一雄 (ポリテクカレッジ新潟)
 齋藤健、阿部博之、佐藤健一、宮島雄大、浦井基行 (新潟大学自然科学研究科)
 伊藤弘人 (新潟大学工学部)

日本建築学会災害委員会では、東海支部を中心として悉皆調査を実施している。新潟大学、ポリテクカレッジ新潟では、柏崎市西本町1丁目の国道352号線より南側の地区及び西本町2丁目を担当している。

このうち25日には西本町一丁目を、28日には西本町2丁目の調査を行ったのでここに速報値を報告する。調査シートは、2004年新潟県中越地震の際に使用した、東北支部が2003年宮城県北部の地震において使用したものに東海支部が改良したものとほぼ同等のものである。

	西本町1丁目南側	(%)
Nd0	136	65.7%
Md1	29	14.0%
Md2	5	2.4%
Gd3	12	5.8%
Ed3	2	1.0%
Sd3	2	1.0%
Sd4	1	0.5%
Gd4	6	2.9%
Ed4	1	0.5%
Gd5+	1	0.5%
Ud5+	1	0.5%
Cd6-	4	1.9%
Cd6+	1	0.5%
Nod0	2	1.0%
Mod1	2	1.0%
解体中、確認不能	2	1.0%
合計	207	100.0%

	西本町2丁目	(%)
Nd0	52	58.4%
Md1	12	13.5%
Md2	4	4.5%
Gd3	6	6.7%
Ed3	2	2.2%
Sd3	1	1.1%
Ud3	1	1.1%
Rd3	1	1.1%
Gd4	5	5.6%
Ed4	1	1.1%
Sd5	1	1.1%
Gd6	1	1.1%
Cd6-	2	2.2%
合計	89	100.0%

この数値は速報値であり詳細調査により変更の可能性もある。